

令和8年5月7日

選手の皆さんへ

関東高等学校・中学校ゴルフ連盟

理事長 橋本 賢一

中学部 部長 高松 誠

関東中学校ゴルフ選手権大会 課題提出の依頼

皆さんご承知の通り、ジュニアの大会はゴルフ場を借りて実施しています。ゴルフをする上でエチケット・マナー・ルールを守ることはゴルファーの義務です。エチケットの重大な違反は、競技失格となる場合もあります。

残念ながら一部のジュニアや保護者に関する苦情が今までもありました。

具体的には

- ・会場となるゴルフ場のドレスコードが守られない（ゴルフウェアで来場してしまう）
- ・2球打ちプレーや同じところから複数回打ってしまう
- ・(大会当日使用を予想して)ティーマークのないティイングエリアを使用してしまう
- ・2グリーンの会場でその日使用していない方のグリーン(大会当日使用予定)でプレーしてしまう

などです。更に今年1月の大会ではロッカールームの壁を損傷させるという重大事案まで発生してしまい、その会場では今後の当連盟主催大会の利用ができなくなりました。

本来であれば、年に1回は一堂に会してルール・マナー講習会を開催すべきですが、関東地区は広範囲であるため、現実的ではありません。そこで、中学生大会のエントリーに際して下記の通りの課題提出を義務付けることになりました。

【課題】

「中学生ゴルファーとしての心構えについて」という題名で作文を書いてもらいます。

上記のような過去の苦情事例を踏まえて、選手自身がどのように思うか、またどのように振る舞うべきかをよく考えて作文にしてみてください。

次項の原稿用紙1枚(A4)を印刷し、そこに手書きで作文を書き、大会当日のアピアにて提出してください。なお、大会当日に忘れた場合は、プレー終了後ゴルフ場を離れるまでに提出してもらいます。

なお、多くの選手が年間複数回の大会に出場されると思いますが、年度の最初に出場する大会のみ提出してください。

以上、よろしくお願いいたします。

